

# 集合住宅で屋上緑化 「関西さきがけ賞」に

大阪の「柯風居」、住民交流の場



大賞に選ばれた集合住宅「柯風居」の屋上＝大阪市天王寺区、アトリエ・ホロニカ提供

建物の屋上緑化の普及に取り組むNPO法人・屋上開発研究会大阪支部が、近畿2府4県の優れた屋上緑化を表彰する「関西さきがけ賞」の表

彰式が28日、大阪市北区の大阪市立大文化交流センターであった。35点の応募作の中から、同市天王寺区の集合住宅「柯風居」が大賞に選ばれた。柯風居は住宅購入を希望する人同士が集まって計画段階から様々な要望を反映させる「コーポラティブハウス」で、2003年に完成。近鉄大阪上本町駅近くのビル街の中で、約90平方メートルの小さな屋

上に田んぼや樹木、池などを配して日本の里山風景を再現しており、田植えや稲刈りなどが住民の交流の場にもなっていることが評価された。

同賞は07年、都市部のヒートアイランド現象の緩和や景観の改善に効果のある屋上緑化の促進を目的に創設された。初回は研究会側が選んだ建物を表彰したが、2回目の今回は公募した。

審査委員長を務めた兵庫県立大学院の平田富士男教授（都市緑地計画学）は「屋上の空間は意外な可能性を持っていることがよほつきりした。都市全体に広がり、関西の都市が豊かになってほしい」と話した。（千葉雄高）

11月1日 建通新聞

第三種郵便物認可

建 通 新

## 柯風居屋上庭園が大賞

屋上開発研究会大阪

### 屋上開発「関西さきがけ賞」表彰式など

NPO法人屋上開発研究会大阪支部（渡部章郎支部長）は10月28日、第2回屋上開発「関西さきがけ賞」の表彰式＝写真＝と記念講演を大阪市内で開いた。応募35作品から入選した6作品のうち、最優秀の大賞には柯風居屋上庭園（大阪市天王寺区）が選ばれた。

大賞のほか、技術賞にJR尼崎駅北NKビルのワイヤー緑化（尼崎市）、アザイン賞に追手門学院大学中央棟・6号館、1号館（茨木市）、さきがけ賞には介護老人保健施設千里屋上緑化（吹田市）、



生命の循環を感じる屋上農園（大阪市北区）、Flat長田北町ドッグランの屋上庭園（神戸市長田区）の3点を選

出した。

審査委員長の平田富士夫・兵庫県立大学大学院教授は「単に設計や施工の技術面に優れているかではなく、いかに活用しているかが大切」と話し、「今後の手本になるものを選ぶことができた」と講評を述べた。

大賞作品を設計したアトリエ・ホロニカ一級建築士事務所の中村清久氏は、「小さな里山」をテーマにビオトープや田んぼなどを取り入れたことで「住民同士のコミュニティ形成に大いに役立っている」と説明した。